

# いね！清川



～自ら動く 仲間と動く 信じて動く～

木更津市立清川中学校たより

令和4，9，9

No.5

文責 出口 雅志

## きれいな花を咲かせましょう

暑かった夏が終わりました。入学の時からコロナウイルス感染症に活動を制限され、部活動も思うようにできなかった3年生でしたが、最後の支部総体にはどの部も今までの努力を精一杯ぶつけることができました。試合に臨む引き締まった表情と真剣な眼差し、仲間に感謝したり支え合うような声かけ、勝った試合で見られた笑顔、思うような結果にならなかったときの悔し涙、全てが輝いていました。男子テニス部の優勝～県大会出場は見事でしたが、どの部も「いろいろあったけどこの仲間達と3年間頑張ってきて良かった」という思いで終われたのではないのでしょうか。新体制での部活動が始まっています。チームとしての方針を決め、技術的にはもう一度基礎を固める大切なこの時期の練習。報告に来る新キャプテンの表情はやる気に満ちあふれています。先輩に負けずに頑張りたいと思います。

猛暑だった今年の夏は熱中症警戒アラートが発令される日が多かったです。部活動だけでなく、早朝希望者を中心に活動していた駅伝練習もWBGT値（暑さ指数）をこまめに図りながら休憩を多く入れたり、時間を短縮したり、内容を変えるなどの対策が必要でした。熱中症対策は今の学校に必須のもの、感染症対策もあわせ安全を第一に考えながら、やれることをしっかりと見極めて活動してきました。

「2学期はきれいな花を咲かせる学期」始業式で生徒達に話しました。

1年生は「清中の手足」として中学生らしく自分たちで考えた動きをしてくれることを。2年生は「清中の心臓」として3年生から様々な事を引き継ぎ、それら全てが今よりも一段上に上げられるよう、全校にやる気を行き渡らせる中心として動いてくれることを。そして一人一人が「清中の顔」である3年生は各自の進路を決定する一番大切な時期であり、夏休みの体験入学で仕入れてきた各高校の情報を基に、家庭でも学校でも何度も相談し、自分に一番あった進路を決め、実現を目指して努力して欲しいことを伝えました。



2学期は最も長い学期です。合唱コンクールをメインで行う文化祭、2，3年生の校外学習や修学旅行。生徒会の役員改選、各部の新人大会など思い出に残る行事が目白押しです。地域保護者の皆様のご参加について、まだ制限を完全に解除できないことは心苦しいの限りです。便りやHPなどの活用を工夫しながら学校の様子はこまめにお伝えしていきたいと考えております。今学期も様々な面でのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



